

## 夏本番！暑熱対策に取り組みましょう！

牛編

今年の夏は、少なくとも7月末まで猛烈な暑さとなり、また、向こう1ヶ月は平年より平均気温が高くなる見込みです。適切な飼養管理で、家畜と飼料作物を暑さから守りましょう。

### ○牛舎の環境改善

- 屋根や壁に白色ペンキや石灰を塗り、日光による舎内温度上昇を抑える。
- 寒冷紗や緑のカーテンにより、直射日光を遮断する。
- 扇風機についた埃や蜘蛛の巣を取り除き、風量を回復させる。
- こまめな除糞で、発酵熱やアンモニアの発生を抑える。
- 畜舎周りの下草刈りや片付けをして、風通しを良くする。

### ○牛への暑熱対策

- 毛を短く刈ったり、体についた糞の鎧を取り除くことで、体表面からの熱放散を促進する。
- 給水管を太いものに交換し、十分な飲水量を確保する。
- 涼しい夜間の飼料給与を増やす。
- 不足しがちなビタミン、ミネラル（鉍塩）、重曹などを給与する。

### ○飼料作物への対策

- 過放牧や過度の刈取りを避け、草勢の維持に努める。
- 有機質を多投し、土壌の保水力の向上に努める。
- 耐干性、越夏性に優れた草種、品種を選んで播種する。

山梨県東部家畜保健衛生所

(平日の連絡・・・電話・・・055-262-3166 / FAX・・・055-262-3108)

(夜間・土日・休日の連絡・・・090-5535-8005)

(土日・休日の連絡・・・090-5544-7868)